



# よくきたのっし!

教育長のつぶやき

No.49

2022. 8/26

## 大きな大きな山を一つ越えました(^\_^)!v!(^^)!

“夏休みの宿題が認められた感じ!” 昨夜の「みんなで学校を創ろう!」3回目で、ようやくスローガン(柱)ができました。「夏休みの宿題にさせてください」と前回お願いしてから、正直悩みに悩みあの文章を作成しました。打開策は村長がよくおっしゃる「誠と熱」だ感じています。

いかに私の熱と思いを参加者の皆さんに伝えるかでした。そのために今回は熱い思いを文字にし、時間はかかりますがその思いをそのまま読ませてもらうことにしました。多分これだけ書いて修正はあるかもしれないが、新たに作り直したり、考え出すことはないだろう…というより、そうあってほしいとただただ願いながら熱を込めて作り上げた文章です。これを力を込めて読むことができると今まで共に歩んできた皆さんならわかっていたいただけるだろう!というどこか根拠のない確信が自分の中にもありました。それは34年間教員生活の中で多くの保護者や職員に向き合ってきた経験値から来るものだったのかもしれませんが。本当に力業(ちからわざ)です。

読み上げ、質疑をとると皆さんから賛同の意見ばかり。本当にありがたく心の中で泣きました(;;)それと共に、いよいよ次のステージに向かえるという緊張感とうれしさもありました。これで確定し全く修正しないというわけではありませんので、そこはフレキシブルに考えていきたいとは思いますが、一つの大きな道筋や考え方の基本になる柱ができたことは、今後我々が進んでいく上での大きな指針になることには間違いありません。

さて、昨日は参加者にとっても比較的楽しい話し合いになる内容でした。「少人数教育なのでみんなでまとまって授業を」「村以外を知る経験を」「異年齢集団の学びを」「教科書を使わない教育を」「自分なりの好きを見つけ、自分の思いを表現できる授業を」「楽しかった・わかったのある授業へ」「教室なし・机なし・椅子なしの授業を」私が想像していたよりも遥かに先進的な授業の具体が語られ大変うれしい思いでしたが、私が望んでいる教育の姿にかなり近い意見が多く出されていたことにも驚きでした。…ということは、昨夜の参加者は私が進めたい教育のあり方に賛成してくださる方が多いかと。

たくさん仲間(同志)がいることがわかり大変ありがたい気持ちになりました。

1・2回は2.5%(長野市ならば約1万人)、昨夜は1.9%(長野市ならば約7000人)の参加となりましたが、次回からはいよいよ具体的な学校の形態を決めていく大切な場面になるだけに、より多くの参加がほしいところです。

今回は熱による力業と、参加者の皆さんの斬新な考え方に大きく前進できた話し合いとなった気がしました。

いつも遅くまで手伝っていただき、細部にわたり準備をしていただいている教育委員会事務局の皆さんには本当に感謝・感謝・感謝です(^\_^)。できれば昨日の「目指す授業」を栄小中で日々授業の向かっている先生方に聞いてもらい、今日から授業改善をしてもらいたいくらいの内容でしたが…。

